

# 感染症発生状況

令和6年10月31日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年10月21日（月）～10月25日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 473名 【職員】 14名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 94名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（125名）、咳・鼻水（94名）、発疹（30名）、下痢・腹痛（25名）

疾病別：手足口病（227名）、気管支炎・肺炎（13名）、胃腸炎（7名）、  
水痘（6名）

【職員】症状別：下痢・腹痛（5名）、熱（2名）

疾病別：気管支炎・肺炎（5名）、新型コロナウイルス感染症（3名）

**先週に引き続き手足口病とマイコプラズマ感染症の流行が続いています。  
さらに、県内他市町村の保育園でインフルAのクラスターが発生しました。  
皆様ご注意ください。**

## 【症状別の発生状況】

手足口病 玉山地区、盛南地区、河南地区で増加しました。

厨川地区、河北地区、都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 厨川地区、盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。

河北地区で減少しました。

胃腸炎 盛南地区で増加しました。河北地区で減少しました。

水痘 河南地区で増加しました。

## 【県の状況（10/16～10/20）】

手足口病は増加し、定点当たり患者数は18.75人となりました。県内全ての地区で警報値（5人）を超えています。1999年の調査開始以降最多となっています。本症は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス性の感染症です。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。原因となるウイルスの種類が複数あるため、回復しても再度感染することがあります。予防には手洗いやうがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点当たり患者数は4.05人となりました。県内のクラスターの発生は3件で、内訳は高齢者施設1件、医療施設1件、福祉事業所1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は重症化のリスクがあるので注意が必要です。10月から高齢者等を対象としたワクチンの定期接種が開始されています。詳細はお住まいの市町村にご確認ください。

マイコプラズマ肺炎が全国的に例年より増加の傾向にあります。症状は発熱、頭痛、倦怠感、咳等です。解熱後も長く咳が続くことがあります。感染経路は飛沫感染、接触感染です。予防には手洗い、うがいの励行のほか、患者との濃厚接触を避けることが有効です。症状がある場合には、咳エチケットに留意のうえ早めに受診しましょう。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】